

## 連携し地域おこしを「唐津街道サミット」33人が意見交換 早良区

2010年8月5日 02:34 カテゴリー: [九州](#) > [福岡](#)



地域おこしのアイデアを出し合う「唐津街道サミット」の参加者たち

唐津街道沿いの宿場町や門前町だった地域のまちづくり団体が集まる「唐津街道サミット」が7月31日、福岡市早良区高取の旅館「西新荘」で開かれた。福岡都市圏の4地域の団体から33人が参加し、各団体の連携による地域おこしについて意見を交わした。

2008年に始まった取り組みで今回で3回目。参加があった4地域は赤間・原町(宗像市)、西新(福岡市早良区)、姪浜(同市西区)、前原(糸島市)。これまでのサミットは活動報告が主だったが、今回初めて今後の連携策について話し合うワークショップを行った。

参加者は4班に分かれてアイデアを出し合い、結果を発表。各宿場町を訪ねるツアーの開催「唐津街道」共通のシンボルマークやテーマソングの制作 各地域のイベントへの相互参加 - などの案を披露した。また、10月に西新から高取にかけての商店街で催される祭りで、各団体のPRコーナーの設置を検討することになった。

1回目から参加している唐津街道むなかた推進協議会の伊豆幸次さん(61)は「最初は点だった交流がつながってきている。お互いに“いいとこ取り”して地域づくりを進めていきたい」と話した。次回のサミットは来年2月ごろ、姪浜地区で開催される予定。

= 2010/08/05 付 西日本新聞朝刊 =